

ファンドの目的

主に米ドル建ての投資適格社債へ投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざすことを目的とします。投資する銘柄の選定にあたっては、クオンツ・ファクター・モデル、AI（人工知能）モデルを活用し、運用者の裁量によって組入銘柄および組入比率を決定します。

キーポイント



投資適格社債へのアクセス

投資適格社債は発行企業の信用力が比較的高いため、デフォルトリスクを抑えつつ国債より高い利回りが期待できます。



アクティブ運用

社債のインデックス運用は、低流動性銘柄の売買などに伴う運用コストが懸念されますが、アクティブ運用ではそのような非効率性を排除できます。



高いコスト効率

クオンツとAI（人工知能）モデルを活用した銘柄選定により、低コストで効率的なアクティブ運用商品を提供します。

2026年7月31日時点



ファンド概要

設定日 2025年11月21日

保有銘柄数 1

純資産総額 1.34億円

基準価額（100口当たり） 28,591円

運用管理費用（実質） 年率0.1675%程度
（税抜0.165%）

分配頻度 年6回

決算日 毎年1,3,5,7,9,11月の各10日

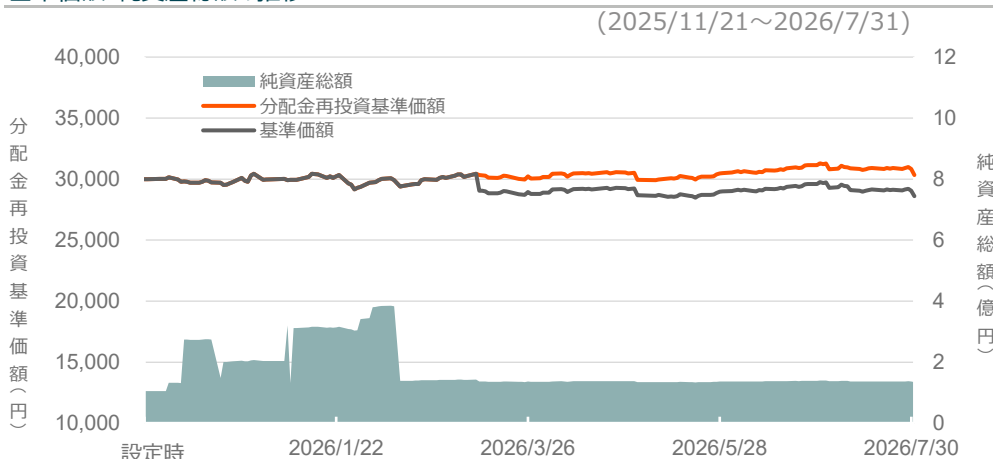
取引情報

証券コード 468A

ISIN JP3051090003

取引所 東京証券取引所

基準価額・純資産総額の推移



直近12期の分配の推移 100口当たり、税引前

2026/3/10 1,280円

2026/5/10 220円

2026/7/10 240円

設定来分配金合計額 1,740円

パフォーマンス

	1ヶ月	年初来	1年	3年	設定来
基準価額	-3.87 %	-4.61 %	----	----	-4.70 %
分配金再投資基準価額	-3.08 %	+1.19 %	----	----	+1.10 %

組入上位10銘柄

対純資産総額比

合計: 99.60%

GLOBAL X IG CORP BOND ETF	99.60%	---	---
---	---	---	---
---	---	---	---
---	---	---	---
---	---	---	---
---	---	---	---

※上記の投資対象ETFの詳細は当該ETFのFactsheetをご参照ください。

資産別構成

対純資産総額比

資産	銘柄数	比率
外国投資信託	1	99.60%
---	---	---
---	---	---
コールローン、その他		0.40%
合計	1	---

「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。表示されているパフォーマンスデータは過去のパフォーマンスを示しており、将来の成果を保証するものではありません。また値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。短期間での高いパフォーマンスは一般的ではなく、投資者はそうしたパフォーマンスの再現を期待することはできません。

当ファンドは、特化型運用を行ないます。

一般社団法人投資信託協会が定める「信用リスク集中回避のための投資制限」（分散投資規制）では、投資対象に支配的な銘柄が存在するまたは存在する可能性が高いファンドを特化型運用ファンドとしています。支配的な銘柄とは、次のいずれかの割合が10%を超える銘柄をいいます。

- ・投資対象候補銘柄の時価総額に占めるその銘柄の時価総額の割合
- ・運用管理等に用いる指数に占めるその銘柄の構成割合

当ファンドは、主要投資対象であるETFに支配的な銘柄が存在するまたは存在する可能性が高い特化型運用ファンドです。このため、特定の銘柄へ投資が集中することがあり、発行体に経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

投資リスク

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「公社債の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替リスク」、「カントリー・リスク」、「その他」

※基準価額の動きが指数と完全に一致するものではありません。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

<投資者が直接的に負担する費用>

購入時手数料：販売会社が定めるものとします。（購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。）

信託財産留保額：ありません。

換金時手数料：販売会社が定めるものとします。（受益権の換金に関する事務等の対価です。）

<投資者が信託財産で間接的に負担する費用>

運用管理費用（信託報酬）：

毎日、次の1. の額に2. の額を加算して得た額

1.信託財産の純資産総額に年率 0.0275%（税抜 0.025%）以内を乗じて得た額

2.信託財産に属する有価証券の貸付けにかかる品貸料に55%（税抜50%）以内の率を乗じて得た額

投資対象ファンドにおける運用管理費用等：年率 0.14%程度

※なお、投資対象ファンドの信託報酬等を含めた実質的な信託報酬率の概算値は以下の通りです。

実質的な信託報酬率：純資産総額に対して年率 0.1675%（消費税込）程度

その他の費用・手数料

受益権の上場にかかる費用および当該費用にかかる消費税等に相当する金額を、受益者の負担として信託財産から支払うことができます。

有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、監査報酬等を信託財産でご負担いただきます。

※売買委託手数料などの「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするためにGlobal X Japan 株式会社により作成されたものです。

当ファンドのお申込みにあたっては、「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。

投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。

当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

GLOBAL X は、GLOBAL X MANAGEMENT COMPANY LLC の登録商標です。電子的または、機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製、引用、転載または転送等を禁じます。Global X 社は、米国証券取引委員会に登録されている投資顧問業者です。

GLOBAL X

Global X Japan株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長
（金商）第3174号 一般社団法人資産運用業協会会員

東京都千代田区永田町二丁目11番1号
山王パークタワー 21階